



板越さんご一家と、お子様のご友人。取材当日もゲーム「大乱闘スマッシュブラザーズ」で盛り上がっていた。

CASE 4 宮崎県板越邸 philenumber:2168 インストール/木田電業

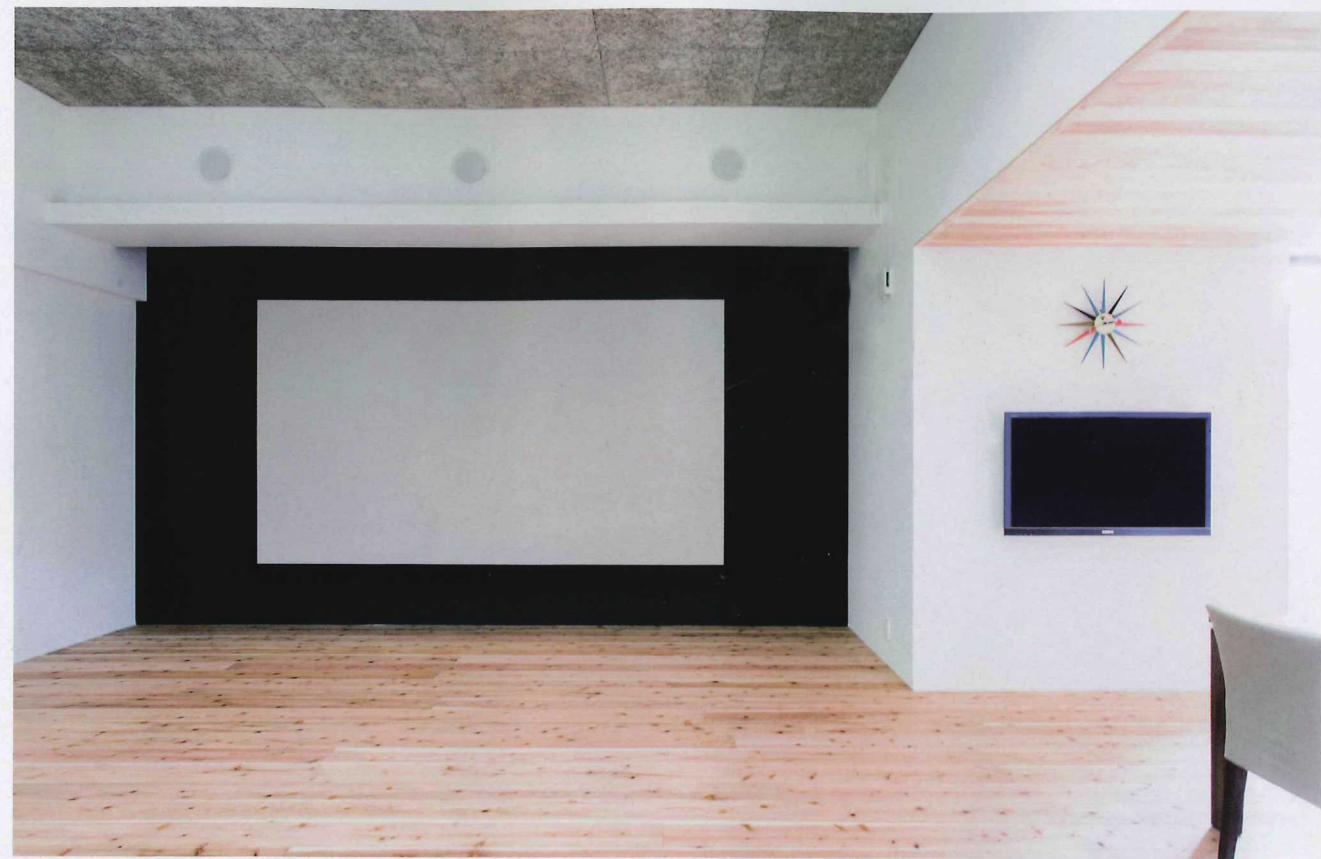
# 150インチの大画面が リビングをスタジアムに!

文/編集部 写真/中島昌吾





視聴位置後方。高窓の高さに合わせてボーゲルズの金具でプロジェクターが天井りされている。人が大勢集まる板越邸だから、ソファは8人掛けをチョイス。



ダイニングとひと続きになったリビングに、150インチもの大画面をインストール。天井高は約3.5mで開放感あふれる空間だ。

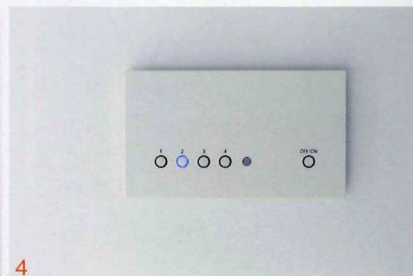
**CHECK!** 家族や友人が集まるヒミツ

**リモコンで操作はかんたん**

家族みんなが操作できるように、ホームコントロールシステムを導入。しかも、クレストロンを使って、AV機器や照明も連携操作できる仕様だ。ボタンにタッチすれば、ホームシアターのあかりを呼び出せるだけでなく、必要な機器の電源がオンになる。これなら機器は詳しくなくても、かんたんに大画面が楽しめる。



5



4

4. パナソニックのリビングライコンは調色対応タイプ。あかりの強さだけでなく色も変えられる。5. AVアンプやホームオートメーションシステム、サブウーファーは、視聴位置後方にある造作家具に収納されている。

iPhoneに表示されるグラフィカルでわかりやすいリモコンの画面。照明、AV機器、エアコン、外灯を操作できる。

**歓声こだまするオープンシアター**

**ROOM PLAN**

- 建築形態:戸建て/新築
- 家族構成:夫婦+子ども
- ホームシアターの広さ:約20畳
- 画面サイズ:150インチ
- サラウンド:5.1ch
- インストール内容:機器設置、システムプランニング、かんたん操作、ホームネットワーク、音楽配信、太陽光発電システムほか

**INSTALL**

**木田電業**  
〒889-1801  
宮崎県都城市山之口町富吉4192-4  
TEL0986-57-4305 http://www.kida-dengyo.com

インストーラー/木田弘信氏 philenumber:2169



インストーラー/井上祐樹氏 philenumber:2170

**SYSTEM LIST**

- <AV機器>
- プロジェクター:OPTOMA HD25LVS1
  - スクリーン:オーエス SEP-150HM-MRW2 BU202
  - 液晶テレビ:ソニー KDL-46HX800
  - ブルーレイレコーダー:ソニー BDZ-AT300S
  - AVアンプ:インテグラ DTR-70.4
  - フロントスピーカー:SpeakerCraft CRS Zero
  - センタースピーカー:SpeakerCraft CRS Zero
  - リアスピーカー:SpeakerCraft CRS Zero
  - サブウーファー:オンキヨー SL-A251
  - ゲーム機:任天堂 Wii
  - ネットワークプレーヤー:Apple Apple TV
  - BGMスピーカー: SpeakerCraft Profiles AIM7 DT Three
  - プロジェクター天井り金具: Vogel's PPC2045
- <ホームコントロールシステム>
- 調光装置:パナソニック リビングライコン
  - ホームコントロールシステム:CRESTRON CP3
  - コントローラー:Apple iPad, iPhone

「子どもたちが活躍しているようだ。子どもたちが喜んでくれてよかったですね。先日も子どもたちのサッカー仲間が集まってサッカーの試合を大画面で観ていましたよ」。

大画面には家族の絆を深める力がある。そんな大画面の魅力を再認識した取材だった。



プロジェクターはオプタの「HD25LVS1」。薄あかりの残る環境でも快適に視聴できることから、木田氏が選んだ。屋にお子様ゲームを遊ぶことの多い板越邸には最適なセレクトだ。



1.フロントとセンタースピーカーはSpeakerCraft「CRS Zero」をチョイス。垂れ壁にすっきりビルトイン。2.スクリーンボックスは垂れ壁の裏に設置して隠蔽している。3.リアスピーカーは左右の壁に設置。天井には体育館などに使われることの多い木毛セメント板を採用している。

ゲストにも愛される  
先進のビルトインシアター

モダンながら温もりを感じさせる、すべてが計算された住まい。そこにホームシアターがインストールされている。担当したのは、宮崎県のインストールショップ、木田電業の木田氏と井上氏だ。

「木田電業のショールームの設計を手がけたことがきっかけで、ホームシアターの楽しさに目覚め、シアターありきで自分の家をつくりました」と、施主の板越さん。

住まいの設計段階からプロジェクトに加わった木田氏は、板越さんと打ち合わせを重ねながら、二人三脚でホームシアターをつくり上げた。「開放感のある空間で子どもとサッカーを大画面で観たい」という要望に応え、ホームシアターはリビングに。インテリアを損ねないように、スピーカーはビルトイン。そして、150インチを導入し、隣り合うダイニングからでも大画面を望めるようにした。また、iPhoneをリモコンにしてAV機器や照明、エアコンを操作できたり、寝室への音楽配信を実現するなど、先進のソリューションも盛り込んだ。

その結果、家族に愛されるホームシアターが誕生。スポーツに、ゲ